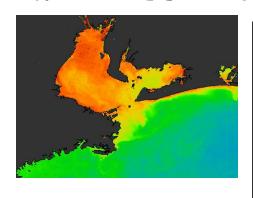
海況速報(クロロフィル a 濃度分布)

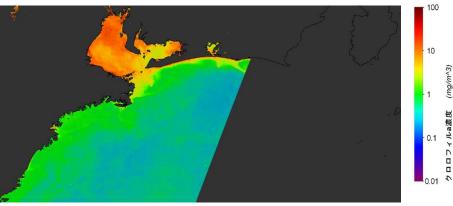
愛知県水産試験場 漁業生産研究所

令和5年12月18日

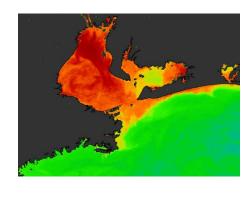
12月13日の衛星画像をみると、クロロフィル a 濃度は伊勢湾と三河湾で高くなっています。 また、湾口から渥美沿岸域においても濃度が高くなっています。

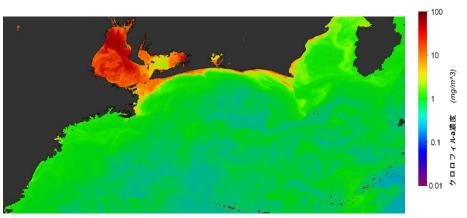
12月 13日のしきさいによるクロロフィル a 濃度分布



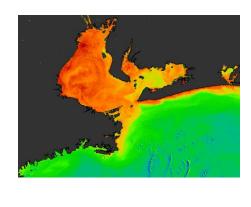


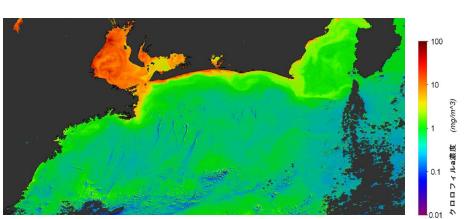
12月10日





12月6日





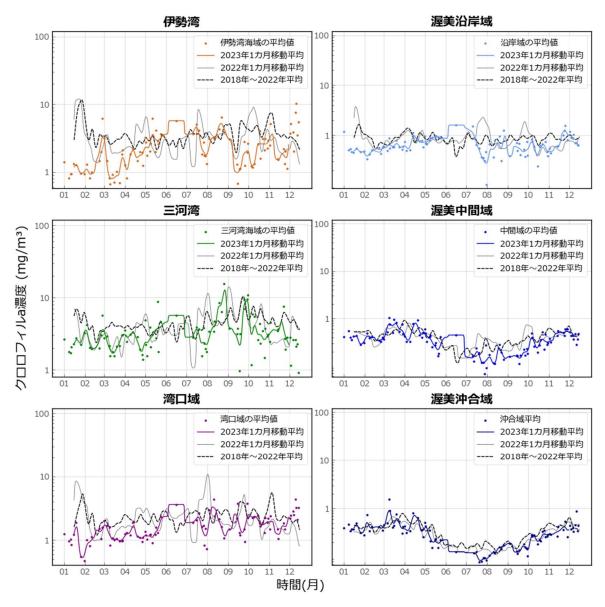
※宇宙航空研究開発機構(JAXA)提供の SGLI 画像を使用

※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがあるため、目安としてご利用ください。

■クロロフィル a 濃度の変動

クロロフィル a 濃度は、伊勢湾と湾口域において 12 月以降平年よりも高水準で推移しています。渥美外海の沿岸、中間、および沖合域は平年並みとなっています。一方、三河湾は 11 月中旬以降平年よりも低水準で推移しています。



観測衛星「しきさい」に搭載された SGLI センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています(令和 5 年 12 月 15 日までのデータ)

